

住友理工、上海国際モーターショー2017に単独初出展

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長兼 COO：松井徹）は、4月19日（水）から中国・上海市で開催される「第17回上海国際モーターショー（Auto Shanghai 2017）」にブースを出展します。住友理工グループが上海国際モーターショーに単独でブースを出展するのは今回が初めてです。



今回の上海国際モーターショーでは、最高級の品質の自動車部品を作り続けてきた当社グループのモノづくり力を、多彩な製品ラインナップを通じて紹介。中国国内に12ある自動車用品部門の生産拠点を生かし、中国に拠点を持つすべての自動車メーカーに向け迅速に提供できる製品開発・供給体制が整っていることを皆さまにアピールします。

当社ブースでは、世界トップシェアの防振ゴムや、軽量化や環境規制に対応したホースをはじめ、エンジンカバーなどの制遮音品、ヘッドレストやアームレストなどの内装品といった製品ラインナップを展示します。また、当社独自開発のすべてゴムでできた圧力を検知するセンサー「スマートラバー（SR）センサ」も参考出品する予定です。



防振ゴム



ホース



制遮音品



内装品

住友理工グループは、23 カ国 105 拠点に広がるグローバルネットワークを活用し、海外展開を積極的に進めています。住友理工グループの中国における事業展開は、1995 年に防振ゴム・ホースの生産拠点である東海橡塑(天津)有限公司を天津市に設立したことに始まります。

中国・韓国、欧州・アフリカ、アジア、米州そして日本のグローバル 5 極での製品開発・供給体制を構築しており、中国においては 2011 年、同国初の研究開発施設を嘉興市に設立しました。以来、中国国内においても自動車メーカーの要求を満たす「安全・安心・快適」を実現するための自動車部品を、独自の高分子材料技術と、妥協を許さない総合評価技術を用いて開発しています。

<開催概要>

展示会名	第 17 回 上海国際モーターショー (Auto Shanghai 2017)
会期	4 月 19 日 (水) ~28 日 (金)
会場	国家会展中心 (上海)
ブースエリア	4.2 号館、ブース番号 4BD251

以 上

--- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、エレクトロニクス、インフラ、住環境・健康介護の各分野でも事業を展開しています。23ヶ国105拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々に安全・安心・快適を提供する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com <http://www.sumitomoriko.co.jp/>